

1

古墳入門

(1) 古墳ってなんだろう？



人々は昔から亡くなった人のためにお墓をつくってきました。弥生時代の終わりごろになると、豪族たちがいろいろな形をした大きなお墓をつくるようになってきました。

古墳とは、王や豪族たちが土をもってつくった昔のお墓のことです。

また、古墳は「塚」ともいい、観音寺市の古墳にも「○○塚」と呼ばれている古墳がたくさんあります。

古墳を真上から見たときの形が円形の古墳を「円墳」、四角形の古墳を「方墳」といいます。また、円形と四角形を組み合わせた形の古墳を「前方後円墳」といいます。

そして、前方後円墳をはじめとする大きな古墳が次々と日本につくられた時代を古墳時代といいます。

観音寺市の主な古墳には、円墳、方墳、前方後円墳、帆立貝形墳の形があります。

円墳



方墳



前方後円墳



帆立貝形墳



コフーン・ロボ